



宇部市新庁舎建設 ワークショップニュース 第3号<概要版>



平成29年8月5日(土)実施

発行：都市整備部まちなか再生推進課本庁舎建設係
〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号 電話0836-34-8200/ファックス0836-22-6050

8月5日(土)の午後、ときわ湖水ホールにて、第11回「宇部市新庁舎建設ワークショップ」を開催しました。33名の市民が6つのグループに分かれて、これまでの意見を基に考えたワークショップ検討案について意見を出し合いました。

今回は、ワークショップ検討案が提示されたことを受けて、参加者からより具体的な様々な意見を頂くことができました。憩いの広場、イベント広場、エントランス、駐車場等の意見を受け、次回はワークショップ修正案を提示する予定です。今回の検討プロセスを通して、多くの意見を反映した素晴らしい基本設計案が完成するよう最後のワークショップにもたくさんの方にご参加いただき、さらに多くの意見をお願いしたいと思います。



ワークショップの流れ

- 第9回
日時：平成29年5月20日(土)14:00～
場所：ハミングロード新天町アーケード内
- 第10回
日時：平成29年7月15日(土)13:30～
場所：宇部市総合福祉会館
- 第11回
日時：平成29年8月5日(土)13:30～
場所：ときわ湖水ホール
- 第12回
日時：平成29年9月23日(土)13:30～
場所：宇部市立図書館

第11回プログラム

1. はじめに
2. 宇部らしい市民活動支援機能について、設計者から検討案を提案
3. 検討案に対する質問や提案をグループで検討し、全体で確認
4. 広場などまちづくり拠点機能について、設計者から検討案を提案
5. 検討案に対する質問や提案をグループで検討し、全体で確認
6. まとめ

宇部らしい市民活動支援機能について設計者から提案

これまでの結果を活かしながら作成した検討案を設計者から説明しました。

● 前回までの意見から

○市民活動支援機能それぞれが連携し、複数の機能を兼ね備えた場所をつくるという意見が多く出された。

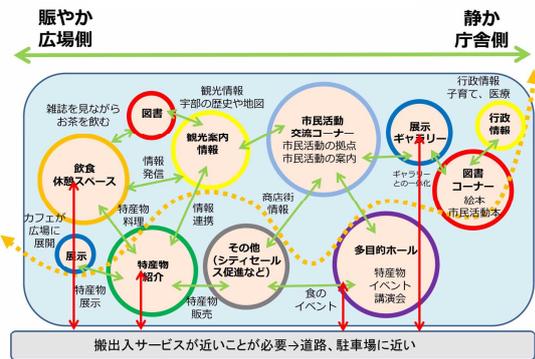
<8つの機能>

- ①展示ギャラリー
- ②図書コーナー
- ③特産物紹介
- ④観光案内情報
- ⑤多目的スペース
- ⑥飲食・休憩スペース
- ⑦その他(シティセールス促進など)
- ⑧市民活動交流コーナー

○ワンルームラウンジ型にし、コーナーを点在させれば、相互連携しやすいような場所になるのではないかと。

● コーナーの並べ方

1. 静かな場所から賑やかな場所へ
2. 連携しやすいコーナーのつながり
3. サービス、搬出入のしやすさ



● 機能的で使いやすい多目的ホールとする

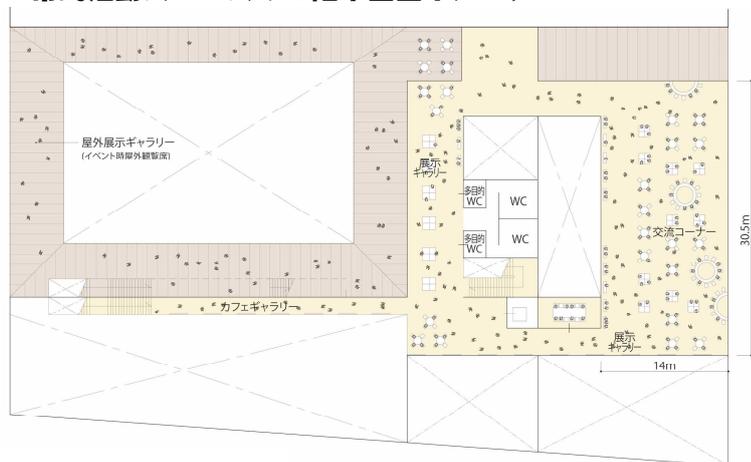
1. ホールとして基本的な音響性能を確保
2. 展示からイベントまで使える設え
3. 通から搬出入が可能
4. 常盤通りから活動が見える
5. 市庁舎としての機能活用ができる

● オープンカフェ形式のカフェ・飲食スペース

○内外の連携を考慮しフレキシブルに活用する。

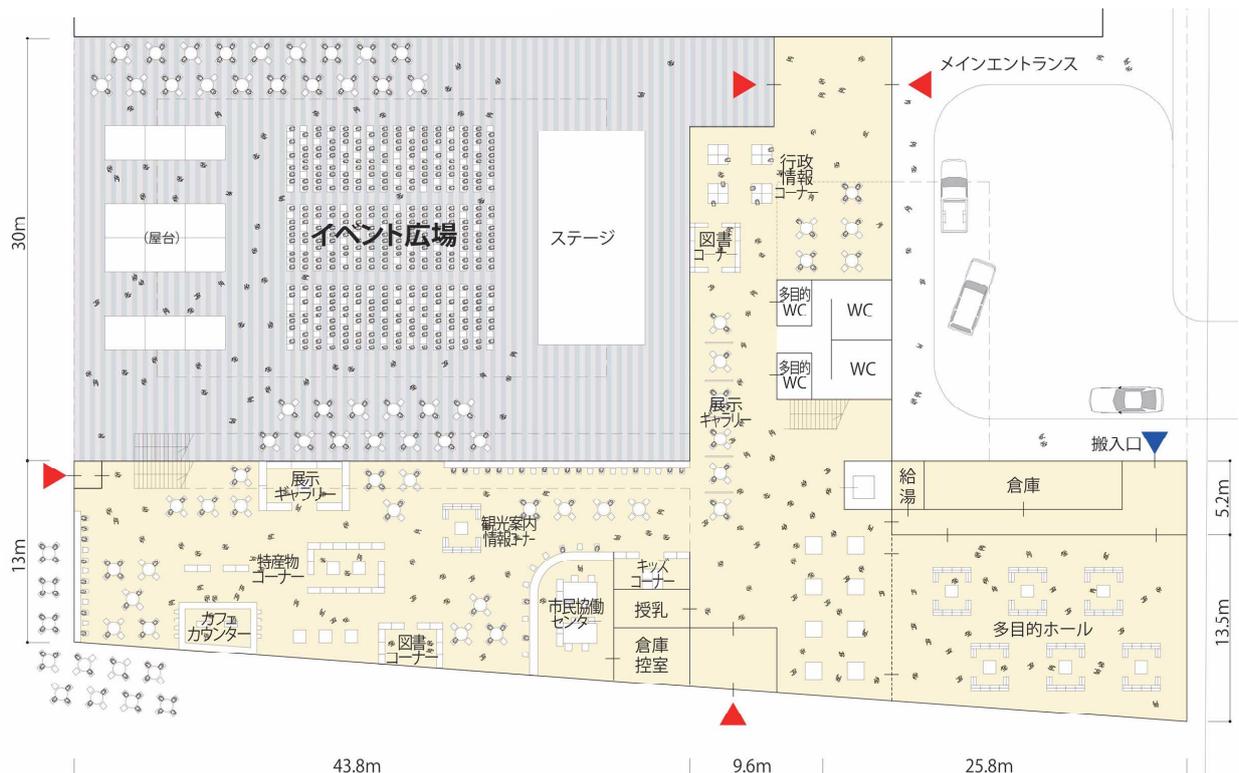
ワークショップ検討案

市民活動スペースの2階平面図イメージ



※話し合いのたたき台として設計者から提案されたもので、これが基本設計となるものではありません。

市民活動スペースの1階平面図イメージ



宇部らしい市民活動支援機能について検討しました

宇部らしい市民活動支援機能について設計者から提案を聞いた後、グループで質問や提案を出し合い、その内容を全体の場で確認しました。

全体的なイメージ

- 市役所に行けば宇部市のことが全てわかる所にして欲しい。
- 誰もがちょっと市役所に寄ってみたいと思う場所に。
- 市役所を中心とした新しい街づくりが必要。常に人が集まる場所。生鮮食品市場（豊田町蛸街道西ノ市を参照して下さい）。
- いつもいっぱいでない位が気軽に立ち寄れる場所になる。
- 道路から目に見えて人が集まっていることが確認できる空間をつくれれば良い。公園の延長線上。

イベント広場について

- イベント広場の場所、配置を考えた方が良い。
- イベント用品の倉庫が必要。
- イベント広場はアーティスト（歌手）などがくる規模が欲しい。
- ステージは現在のように仮設で良い。
- イベント広場も芝生にすると子どもが走り回れる。
- イベント広場を区切れるようにする。色々な団体が同時に使える。
- イベント広場を物販にしたら？道の駅のようなもの。
- 屋根はいらない。いつも使わない！
- 恵比寿のガーデンスクエアの様なしっかりした屋根（クリア）
- 屋根に太陽光パネル（透過性）をつけたらどうか？

部屋のつくり方

- 空間が自由すぎる。今のは使いづらいのでは？利用してくれるか？
- 部屋は仕切らない方が良い。
- 高齢者に対応できるコーナーがほしい。たまり場。
- イクメンのスペースが欲しい。
- 2階のウッドデッキから執務室が見えるのでは？

カフェについて

- カフェは持ち込み？調理場が無い。
- カフェはドリンクバーや自販機などを設置。
- 話題性。例）スタバじゃないもの。どこに行ってもスタバ。
- ランチの美味しい店があると人が来るかも。
- カフェコーナーを分散した方が良い。2階にも！
- カフェはいらない！よく潰れる。

市民協働スペースについて

- 市民協働センターはもう少し広い方が良い。
- 市民協働センターはうべネットワークに代替させるならスペースが狭いのでは？
- 市民協働スペース（低層棟）を高層棟にくっつける。

ソフト面、運営について

- フロアをプロモーションする人間をつけるべき！
- ソフトと一緒に考える。どこが運営するのか。
- 常にイベント等を運営しなければ、誰も来ない場所になるのでは？

交流コーナーについて

- 可動式のパーティションで部屋を作れるようにしてほしい。
- 交流コーナーも多目的ホールにしても良いのでは。
- 機材、道具をどこに納める？毎回、外から持ってくる？

動線、駐車場・駐輪場

- イベント広場への車の動線はどのように考えているのか？
- 駐車場からの動線が弱い。
- 駐車を分散させた方が良いのでは？
- 休日でも使える駐車場。
- 駐輪場もいるのでは。

エントランス周り

- 玄関を広くした方が良い。
- メインエントランスの設え。初めてくる人が分かりづらい。
- 市役所が休みの日の出入りは？
- バス停は側道。側道はバス、タクシー専用道路。
- バス停から市役所まで、屋根が架かっていると良い。キャノピー。

多目的ホールについて

- 多目的ホールの大きさが中途半端ではないか。
- 2階が可動式の会議室になれば多目的ホールはいらないのでは？
- 多目的ホールがあるならヒストリアは不要。

展示ギャラリーについて

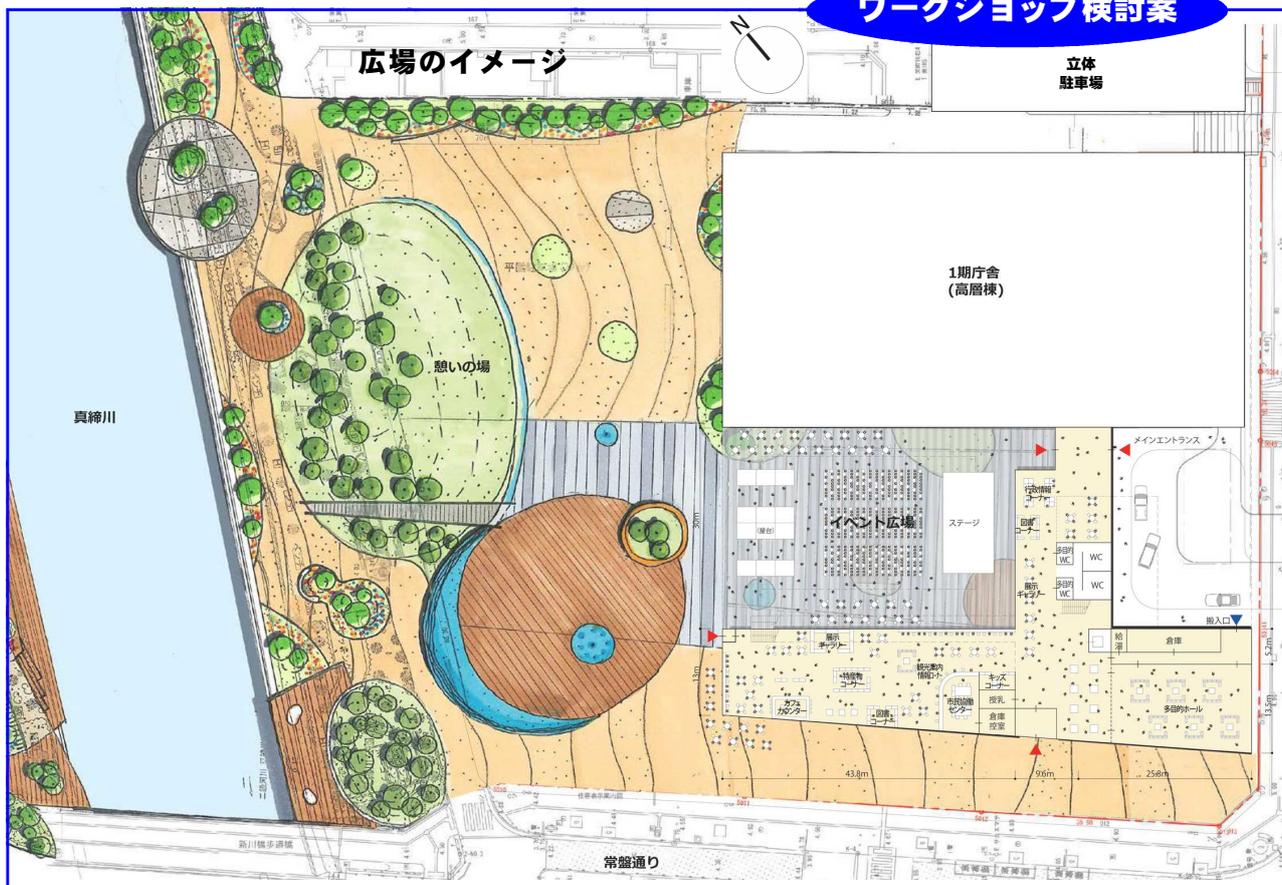
- 宇部の石炭の歴史を展示してほしい。
- 展示ギャラリーが多い。必要？
- 安全な彫刻も置いて（子どもが遊んでも安全な）。

物産物コーナー、観光案内情報コーナー、行政情報コーナー

- 物販コーナーを大きく広げる。
- 観光案内コーナーはメインエントランス付近にもほしい。
- 空港との観光の差別化
- 市民活動スペースを観光コーナーにしぼる等、特色を持たせたら。
- 観光客が市役所に来ますか？
- 行政情報コーナーは本庁舎にある方が良いのでは？

宇部らしいまちづくり拠点機能について設計者から提案

これまでの結果を活かしながら作成した検討案を設計者から説明しました。



※話し合いのたたき台として設計者から提案されたもので、これが基本設計となるものではありません。

● 『Art Garden Plaza』

緑 [まちの庭的空間]
水 [親水空間]
彫刻 [アート空間]

+

広場

『Art Garden Plaza』

- 基本的には真締川からの緑、水、彫刻の三要素に広場を掛け合わせたものを広場の考え方の骨格としている。

● 周辺との関係

- 真締川の両側には緑地があり自然が続いている。それに対して常盤通りが文化の軸、賑わいの軸になっている。市役所は自然の軸と文化の軸の交点、結節点に位置する。
- 賑わい、憩い、祭りの大きく分けて3つのゾーニングで考えている。

● 広場のイメージ

- 真締川に沿って木のデッキを設け、植栽を密に設けて憩いの場を演出する。そこから庁舎に近づくにつれてだんだん緑が開け、イベント広場につながる。
- イベント広場の大きさは30m×50m程度。人の顔が認識できる限界が30mなので、それを踏まえてこの大きさにしている。
- 人が集まりやすくなるよう、ウッドデッキなどを設けて領域をつくっている。
- 芝生部分が少し盛り上がっているが、基本的には床はフラットにしてまつりがしやすいようにしている。
- 池は深いものではなく水面は床と同じレベルで、そこに噴水があるようなイメージ。
- イベント広場を庁舎に隣接させ、トイレや控え室を利用しやすい関係にしている。
- イベント広場の賑わい方によっては、広場を駐車場に使うことを考えていく必要があるので、仕上げ等については検討したい。

宇部らしいまちづくり拠点機能について検討しました

宇部らしい市民活動支援機能について設計者から提案を聞いた後、グループで質問や提案を出し合い、その内容を全体の場で確認しました。

真締川とのつながり

- 市道がなくなると管理区域が明確にならない。道路を残すべき。
- 真締川と一体化する案（道をなくすこと）はいいことだと思う。
- 階段状にして水に親しめるようにしてほしい。
- 水辺に降りられる仕組みがほしい（親水）。
- 現在うっそうとしている。図面くらいの密度が良い。
- 真締川の両岸の親水公園化は賛成。
- 現状の真締川公園で十分。
- 人が夜に歩きやすい感じ。例）足下のライトアップとか。
- 真締川に遊覧船のハーバーをつくる。
- 秋はハゼ釣り大会もいいかも。
- 釣りスポットがあると良いです。
- 真締川とのつながりを考えると、憩いの場は必要。

植栽について

- 桜の木はそのまま、シートが広げられるような公園があるとうれしいです。
- 既存の桜を使う。例年、川沿いの花見がきれいだから。
- 木が多すぎる。
- 木かげにベンチを設置してほしい。
- 日よけを作してほしい。

彫刻の活用について

- 産業祈念像があるが、それは移動させてはいけない。
- 一体化される前の真締川公園にある史跡類は保存して欲しい（石碑など）。
- ビエンナーレの彫刻を設置する。
- 広場は産業祈念像を中心に考えたらどうか？
- 彫刻も置く（ビエンナーレで賞を獲ったもの）。印象的なもの。
- 彫刻を置いて「まちなか美術館」のイメージ。
- テーマを持った彫刻の配置（パブリックアート）。
- 彫刻の活かし方が難しい。
- ビエンナーレ、アートフェスタのサテライト会場としての利用。

親水コーナーについて

- 親水、じゃぶじゃぶ池はイベント広場を分断させる。
- ウッドデッキや意見は図面のサイズは大きすぎる。常盤公園にあるので、市役所には不要では？
- じゃぶじゃぶ池があると良い。
- 噴水。浅く子どもが遊べるモノ。家族連れも集まりやすい。ライトアップもすると良い。

芝生の小山について

- 芝生の小山をイベントスペースの正面にして、バルコニー席の機能のように使ってはどうか？
- ちょっとした丘。イベント広場や川を見渡せるので良い。
- 段ボールで滑れるくらいの傾斜。

イベント広場について

- 憩いの場の位置にイベント広場がよい。
- イベント広場は中庭（憩いの広場）にしたい。
- イベント広場西側のスペースもまつりで一体利用したい。
- 中庭にシンボルとなる様な彫刻を置くとよい。

平地の駐車場(臨時)について

- 水広場をなくして無料の平地の芝生駐車場。
- 無料の平地の駐車場がほしい。
- 美観を損ねない駐車場がほしい。
- 市役所だからこそ、街のために無料の駐車場を考えてほしい！
- 憩いの場は駐車場がいい（無料）。
- 臨時駐車場の仕様は？砂利敷き、芝生、アスファルト舗装？
- イベントの時に限って臨時駐車場の入口と出口を分けるとよい。
- 駐車場（臨時）の出入口を出口、入口で分ける等、出入りしやすいように工夫があるといい。
- 市役所は観光する所ではないので集客する必要がない。駐車スペースを広げるべきではないか。
- 駐車場をつくってはダメ。

常盤通り側の整備について

- 190号の側道はなくして、歩道と一体にしてほしい。
- 常盤通りと一体的に整備する。
- 常盤通り沿いの歩道をオシャレに演出（彫刻、噴水、雨に濡れない）。
- バス停の正面に入口を！
- 常盤通りに彫刻を連続的に設置し、彫刻通りにする。

屋上の活用について

- 屋上緑化してビアガーデンとか。緑化すれば夏も暑くならない。
- 屋上で花火大会が見えるようにしたらどうか。
- 屋上の利用方法は？花火大会見物。

憩いの場について

- 公園、広場は真夏利用しない。需要がない。
- 憩いの広場は不要ではないか。既存の公園を活かすべきではないか。
- 全日本クラスの広場（公園）を作る。
- 軽トラ市ができるスペースがいい。
- 広場を作るとはいいが人がいない。人が来る仕掛けが必要ではないか。
- イベントのじゃまにならないように広場を作る。
- 夜は屋台村にできるように（宇部まつりのワールドキッチンもできる）。
- ワールドキッチンのためには電気、ガス、水道設備が必要。下水（排水設備）も。
- ワールドキッチンは常盤通り沿いの方が良いのでは？
- ワールドキッチンは憩いの場より手前のスペースに。
- 近隣住民の方への騒音が心配（ワールドキッチン）。
- 広場を24時間遊園地にする。ジェットコースター。真締川も使う。
- 子どもが遊べる場が良いのでは。
- 憩いの場は全て平地が良い。
- スケボーができる施設がほしい。
- 広場で障がい者体験をできる施設を作してほしい（全日本クラス）。
- 日本一、障がい者に優しい広場にすべき。
- 自転車は広場の中を通れるようにしてほしい。
- 広場を全面芝生にすると維持管理が大変。駐車場としても使えない。
- 人工芝。ほこりもたたない、イベントに使いやすい、スポーツができる。
- 舗装は温度が上がらないようにしてほしい。
- 外のトイレが足りなくなるかもしれません。
- 夏はミストの森もいいかも。
- ミストシャワーを設置したらどうか？

配置について

- 市民スペースは広場と対面する方がよい。
- 宇部まつりのパレードとイベント広場との連携がしにくい。
- 市民活動スペースの屋上緑化された場合、憩いの場と一連性を持たせられないか？（スロープ等）
- 普段使われない広場が前面に出るよりは、今の案のように中に広場があった方がよい。
- イベント広場の南側活動スペースを1期棟西側へ。
- 2期棟を通してイベント広場へ行きやすいようにしてほしい。
- 2期棟部分はメインエントランス部分にし、国道からイベント広場が見えるように。
- 低層棟を高層棟の東側に配置し、常盤通り側に駐車場。
- 常盤通りと庁舎の間のスペースに少し駐車場があってもよい。市民活動スペースへのアクセス。

その他

- ヒストリアを彫刻学校に転用。多目的ホールに意義を持たせる。
- 監視カメラの設置。
- エリアを決めてスポンサーに整備をしてもらう。
- 魚市、野菜市、フリーマーケット。安くてもいいもの市。
- 庁舎の建設は宇部方式でやっていく！（市民が団結して）
- ランニングコストがかからないように。
- チームラボもいいかも。
- 花壇はあった方がよい。ただし管理者をしっかり決めないとダメ。
- 地方都市の広場の在り方を考える。都会だとイベントが頻繁。日常使いが重要！
- 宇部まつりだけでなく、毎日イベント広場や多目的広場を使う。使える市役所になりますように！



設計者からのコメント

- ◆ソフトがしっかりしないと人が来ない：具体的に議論しながら場所づくりをしないといけないと感じている。
- ◆駐車場の考え方：230台の立体駐車場を考えているが、常盤通りの整備とも絡め検討したい。イベント時の臨時駐車場を敷地内にとるのか他と連携させるのか、それらもまとめる必要がある。
- ◆エントランスについて：常盤通りがメインストリートなので、そこに正面、庁舎の顔をつくらないといけないと思う。またバス停から屋根を架けるなど、アクセスをきちんと考える必要がある。
- ◆多目的ホールについて：宇部市内にある同規模のホールを分析し用途を検討した上で進めたい。
- ◆カフェについて：カフェは実際に運営してくれる人がいないとできないので、ソフトも一緒に考えていきたい。
- ◆真締川に降りられる設備：河川管理者と協議した結果、当面、事業予定はないとのことだった為、川が見られるデッキを提案した。
- ◆市道の整備：廃道の方向で検討を進めている。
- ◆憩いの場、イベント広場の使い方：年1回の宇部まつり以外はどうか。祭り憩いの場、2つの機能を満たすよう仕上げも含めて練らないといけない。また執務部門に影響が出ないよう考慮したい。
- ◆彫刻について：専門家の意見を聞きながらうまく取り入れたい。産業祈念像も十分協議して進めたい。
- ◆ミストシャワーの設置：夏の昼間は非常に暑いので、ミストシャワーなどの設備も考えて行きたい。
- ◆監視カメラの設置：カメラだけでなく、できるだけ見通しの良い開かれた場にする事は犯罪の抑止にもつながると思うので、安全に配慮したものとしたい。
- ◆毎日イベント広場等を使うことについて：毎日、何かしらの行事を行っているというのはまちが元気な証拠。そのためにこの庁舎がどうあるべきか、今後、議論を重ねていきたい。